

◆ 2016年第49週(12/5~12/11)の感染症発生動向(届出数)

インフルエンザが流行しています!

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核 (高松 1件、西讃 1件)
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 急性脳炎 (中讃 1件)、梅毒 (高松 1件)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (中讃 1件)

感染性胃腸炎が流行しています。
調理時や食事の前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。
調理をする際は十分に加熱しましょう。



■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス、細菌)に気をつけましょう。
調理や食事の前、トイレの後には石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- 県内全域でインフルエンザの報告が増加しています。早めに予防接種を受けましょう。

2016年第49週の感染症発生動向調査による報告患者総数は911人で、前週(907人)の100.4%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(16.4→16.9)で増加している。西讃地区(28.8→24.5)と中讃地区(23.6→24.1)では警報レベル(20.0)の状態が継続している。
2. インフルエンザの報告は、県全体(3.7→4.2)で増加している。高松地区(1.1→1.8)と中讃地区(6.0→8.3)で前週より増加している。
3. RSウイルス感染症の報告は、県全体(1.5→2.2)で増加している。
4. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(3.1→2.1)で減少している。
5. 流行性耳下腺炎の報告は、県全体(1.6→1.1)で減少している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	16.9人	16.4人	102.8%	10.8人	11.7人	○↗	○↗	○↘	○↘	◎↗	◎↘
② インフルエンザ	4.2人	3.7人	112.6%	1.6人	4.8人	○↗	○↗	△↘	△↘	○↗	○↘
③ RSウイルス感染症	2.2人	1.5人	141.9%	1.6人	3.0人	○↗	○↗	○↗	○↗	△↘	○↗
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.1人	3.1人	67.4%	1.9人	1.1人	○↘	○↘	・	△→	○↘	○↘
⑤ 流行性耳下腺炎	1.1人	1.6人	68.2%	1.3人	0.4人	○↘	△→	・	○↘	○↘	○↘

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散发 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	咽頭	2016/11/30	中讃	脳炎	遺伝子検査	1	※

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
Influenza virus A H3	咽頭	2016/11/28	中讃	インフルエンザA型	遺伝子検査	1	
Influenza virus A H3	咽頭	2016/11/28	西讃	インフルエンザA型	遺伝子検査	1	
Influenza virus A H3	咽頭	2016/11/30	高松市	インフルエンザA型	遺伝子検査	1	
Norovirus GII	糞便	2016/11/26	西讃	ウイルス性胃腸炎	遺伝子検査	1	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2016/11/28	高松市	RSV感染症	遺伝子検査	1	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2016/11/28	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/11/30	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Influenza virus A H3, Rhinovirus	咽頭	2016/11/29	中讃	インフルエンザ様疾患	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/11/30	中讃	脳炎	遺伝子検査	1	※
Rhinovirus	咽頭	2016/12/2	西讃	不明発疹症	遺伝子検査	1	

※ 同一患者

